

新企画

<支部・準支部だより>

JDSの仲間たち

No.3 佐賀支部
(さんさん CLUB)

● あゆみ

さんさん CLUB の創設は平成 10 年 4 月です。それ以前に佐賀には小鳩会という会がありました。当時は休眠状態になっており、小鳩会で活動されていた方の参加も得ながら、新たな団体として創設に至りました。

当初から今日まで、退会される方や新たに加入される方があり、会員数に大きな変動はなく 50 世帯ほどで活動を続けています。

これまでの大きな出来事といえば、2 度の JDS 九州大会や、急激退行をテーマにした JDS セミナーの開催でしょうか。そのほかにも、岩元綾さん親子の講演会、障害児の進学保障に関する講演会や映画鑑賞、普及啓発誌の作成など、ダウン症の人たちへの理解促進に努める活動をしてきました。

また、以前は障害のある人たちへの行政の施策も限られていたことから、グループホームや福祉作業所、支援学校の視察会などを通じて、子どもたちのために何ができるのか、その時々課題について一生懸命に考える機会が多かったと思います。

- ◆ 代表世話人：牟田 悦久、鷲崎 松樹
- ◆ 支部会員：約 50 家族と協力会員
- ◆ 設立：1998 年 4 月
- ◆ 対象地域：佐賀県内（一部、福岡県を含む）



幅広い年代の本人たちが参加した総会時の交流会

● 活動

CLUB の歴史の後半では、会員の方が始められた「赤ちゃん体操教室」が定例化し、県の保健師や理学療法士の方々の参画を得て、さらに学生ボランティアなど多数のみなさんの協力も得ながら、ダウン症のある新生児の家族をフォローする活動が加わりました。新生児の保護者のみなさんは会員ではありませんが、障害のある子どもたちをフォローしていくという気持ちを大事にしています。

現在の活動は、2 カ月に 1 回の「親子の会と赤ちゃん体操教室」をメインに据えて、定期的に宿泊交流会や講習会、視察会にカラオケ・レクリエーション、BBQ 会などを組み込んで会員間の交流を深めています。これからもゆっくりとした足取りで、確実な歩みを続けたいと思っています。

最後に、この度の震災で熊本支部が被災されました。九州の中で最も活発な活動をされている支部でもあります。一日も早い復興を心より願っています。

【世話人：桑原 康行】

- ◆ ご本人の年齢：2 歳～ 40 歳
- ◆ 連絡先：事務局 古賀 信子 (E-mail)
nobuko0903moeko1103@docomo.ne.jp
- ◆ 公式ホームページ
<http://www2.saganet.ne.jp/ssc-kuwa>



関係者の協力を得て定期開催している赤ちゃん体操教室